

実践事例

学校名 _____

いじめ防止対策

1 「いじめ根絶チーム」

- (1) 学校は、「いじめ根絶チーム」を立ち上げる。
 - ・ いじめの情報を常時収集し、定期的なチーム会議で個々の情報を総合的に把握する。
 - ・ チームは生徒指導部と各学年の生徒指導担当教諭で構成する。
 - ・ 冷やかしなどのいじめも気軽に相談できる仕組みをつくる。
- (2) 学校は、いじめ根絶の取組みについて説明責任を果たす。
 - ・ 学校がいじめを行うことやいじめを傍観することを絶対に許さず、全教師が断固として根絶するという姿勢を、全校集会等で子どもに伝える。
 - ・ 保護者や地域の人々に対して、学校がいじめを根絶する姿勢や「いじめ根絶チーム」の具体的な取組みについて説明する。
 - ・ 万が一いじめが発生した場合は、校長の責任のもと迅速に対応するとともに、保護者に対する説明責任を果たす。
 - ・ からへ、いじめに関する情報提供を行う。
 - ・ 保護者や地域に対して、いじめを見かけたら、即座に学校へ伝えるよう協力を要請する。

2 いじめ・暴力行為に対する施策・事業

(1) 施策・事業の目標

- ・ 小学校の発達段階を考慮した学級経営（授業含）を中心としたいじめ防止を進める。いじめ防止学習を通して児童と教員の意識改革を進める。
- ・ 学校として「いじめ根絶チーム」を編成し、適切に対応する。
- ・ 保護者には、学年だよりや授業参観・懇談会等を通して、いじめ防止学習や意識を理解してもらう。

(2) 施策・事業案

- ・ グループ・エンカウンターの授業（仲間づくり）
- ・ いじめ防止アンケート実施（学期1回）
- ・ 児童会意見箱の利用
- ・ を理解してもらう。

(3) 施策・事業の概要

- ・ いじめ防止学習プログラムの一つとして「グループ・エンカウンター」の授業を全学年で取り入れ、望ましい人間関係を醸成する。
- ・ いじめ防止に関するアンケートを学期1回実施する。
- ・ 児童会意見箱を活用し、いじめの早期発見につなげる。
- ・ いじめ防止のメッセージを学級毎に発表し、いじめ防止を誓う。
- ・ 教職員の代表として、全校生に校長からいじめ防止のメッセージを発信する。
- ・ 学年だよりでいじめ防止を訴える。
- ・ いじめ根絶チームを編成し、意見箱やアンケート、児童の様子、保護者からの相談を受け、前兆を把握する。

(4) 組織

- ・ 全教職員
- ・ いじめ防止学習といじめ根絶チームの運営は、生徒指導主事を中心に生徒指導部で行う。

(5) 評価の方法

- ・ 児童へのアンケート
- ・ 保護者へのアンケート
- ・ 各学級での児童の様子や状況等の情報を交換する。

3 「いじめ」に関するアンケート

(学年や児童の実態に応じて、項目の増減や表現の変更を行って実施する。)

下にあげた1～25について、A「されたことがある」B「されたことはないが、見たことがある」C「されたことも見たこともない」のどれかに○をつなさい。

- | | |
|---------------------------------------|-------------|
| 1 ゲームセンターなど、本人が行きたがらないのに、無理に連れ回す。 | A B C |
| 2 体操服や教科書、文房具などの忘れ物を他の人に借りに行かせる。 | A B C |
| 3 ノートを人にとらせたり、宿題などを他の人にやらせたりする。 | A B C |
| 4 自分のかばんや荷物などを、無理やり他の人に持たせたりする。 | A B C |
| 5 ちょっとしたきっかけで無視したり、にらみつけたりする。 | A B C |
| 6 他人をばいきんあつかいしてからかったり、のけものにしたりする。 | A B C |
| 7 文房具やゲーム機などを借りて、そのまま返さない。 | A B C |
| 8 金をくれと言ったり、金を持ってこいと言う。 | A B C |
| 9 かげでこそ悪口を言う。 | A B C |
| 10 いやなあだ名や気にしていることを人前ですけずけと言う。 | A B C |
| 11 気にしていることを言いふらす。 | A B C |
| 12 人の教科書やくつなどをわざとかくしたり、作品をこわしたりする。 | A B C |
| 13 いやがらせの落書きをしたり、いやがらせの電話をかけたりする。 | A B C |
| 14 自分では直接せず、他の人を使っていやがらせをする。 | A B C |
| 15 遊びだと言って、首をしめたり押さえこんだり、なぐったりけったりする。 | A B C |
| 16 グループを決める時や遊びの時に、特定の人が入ることをいやがる。 | A B C |
| 17 そうじのときに、特定の人の机・いすを運ばない。 | A B C |
| 18 「親や先生に告げ口をしたら許さない」と、口止めをする。 | A B C |
| 19 一人を大勢で無視したり、仲間はずれにしたりする。 | A B C |
| 20 グループからはなれたいと思っていても、なかなか自由にさせない。 | A B C |